

HOKUSHU 住まいから健康を考える

第8回

「住まいから健康を考える」と題して、学識者やプロ、そして実際に住まう人の話を紹介してきた本シリーズも8回目。今回は「マンションでも断熱改修できるの？」というテーマで、断熱改修を主体にマンションを大規模リフォームされたO様を訪ねました。O様にとって今回は2度目のリフォーム。1度目の違い、そして断熱改修されて1年経った現在の感想などを伺いました。

「マンションでも断熱改修できるの？」が始まり
そして「温度差のない住まい」を実現



寒かったリビングと和室が、断熱リフォームで暖かく開放的な空間に。奥様お気に入りのモダンなデザイン畳が映えます

**1度目は
デザインリフォーム
寒さは解決できないまま**

歴史が感じられる風情ある街並みに建つ、O様が長年住んでいるマンション。築35年です。「仙台駅に歩いて行ける利便性を考えると、ここから動きたくなかった」と話されます。

9年前、4階にある住まいを他メーカーでリフォーム。その時は、間取りやインテリアなどデザイン面でのアプローチでした。そして昨年、同じマンションの5階をリフォーム。そこに住んでいたお母様が亡くなられた後、お二人の別宅にするため改修を決定されたそうです。

「古いマンションなので、とにかく寒かった。最初のリフォームの際は、きれいにはなっても寒さは解消できませんでした」とO様。年齢とともに厳しく感じる寒さ。とはいえ、マンション



壁の断熱リフォームの様子。断熱ボードを張り、断熱性を向上

ので、断熱リフォームにふみきました」と話されます。今回のリフォームでは、従来の窓に内窓（断熱サッシ）をプラスし、壁に断熱ボードを張るなど、断熱性の向上をはかりました。

**断熱改修主体の
安心して暮らせる
終の住処へ**

「間取りも開放的なスタイルに変えたのですが、住まい全体が格段に暖かくなりました」。エアコンで暖めれば、あとはホットカーペットで十分。寝室も遠赤外線ストーブ1台だけで寒さを感じないそうです。

自分たちのこれからを考えたといと臨んだ2度目のリフォームで、「温度差のない住まい」を実現。今回は、安全で安心な家へのアプローチでした。「終の住処に望んでいたことが、ようやく叶いました。大満足です」と話すご主人の隣で、奥様も嬉しそう。健康に暮らせる住まいに守られて、充足した日々をおくられている様子が伝わってきます。



2



3



4

- 1 リビングはスッキリ暖かモダンな空間に変身
- 2 玄関を開けると、長い廊下の向こうに明るい窓付きドアが
- 3 明るくなったキッチン。収納も全て固定し、安全安心も向上
- 4 北側の寝室も、断熱改修のおかげで格段に暖か。寒い日でも遠赤外線ストーブ1台でぽかぽか

断熱リフォームで
マンションも暖かく生まれ変わらせます

断熱改修による室内温度の変化



【計測条件】外気温はどちらも5℃。暖房の熱源・調査方法は同一です。
弊社施工物件（記事とは別マンション）での実測データです。
【物件概要】●鉄骨鉄筋コンクリート造 ●1階/15階建て ●築33年（計測時） ●専有面積：80.7㎡
【リノベーション内容】断熱改修（床下、壁）、内窓、間取り変更、水廻り設備一部交換、内装、建具交換

住まいの新築・リフォームは北洲へ。

北洲ハウジング 仙台支店

〒981-3341 富谷市成田9丁目2-2
☎022-348-3451

北洲ハウジング 仙台南支店

〒981-1106 仙台市太白区柳生1丁目3-1
☎022-241-8951

北洲リフォーム
仙台中央ショールーム【the CONCEPT】

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目4-8
510ビル2階 ☎022-281-9655

北洲リフォーム 仙台支店

〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘3丁目32-5
☎022-342-5810

HOKUSHU <https://www.hokushu.net>